

令和5年6月6日

各位

尾西信用金庫

「お客さま本位の業務運営に関する主な取組状況」および「投資信託の
販売会社における比較可能な共通KPI」の公表について

尾西信用金庫は、お客さまの安定的な資産形成を図るため、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を定めております。

その取組みの一環として、「お客さま本位の業務運営に関する主な取組状況」と金融庁が平成30年6月に公表した「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」に基づき、令和5年3月末で算出した数値を公表いたします。

よりお客さま本位の業務運営を実現させるため、主な取組状況を定期的に確認し、見直しを行ってまいります。

以上

お客さま本位の業務運営に関する主な取組状況

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づき、お客さま本位の業務運営の取組状況を公表し、定期的に見直しを図ってまいります。

1. お客さまの最善の利益の追求

【取組状況】

- お客さま本位のより良い金融商品・サービスを提供するため、商品ラインアップの整備に努めております。令和5年3月末時点では、投資信託は14商品、生命保険は13商品を取扱いしております。商品ラインアップには、お客さまのライフサイクルに対応した提供が可能となるよう、投資信託・生命保険商品とも偏りのないよう努めております。

投資信託ラインアップ

投資対象(カテゴリー)	令和5年3月末		令和4年3月末		令和3年3月末	
	取扱数	構成比	取扱数	構成比	取扱数	構成比
債券	国内債券	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%		
	国内外債券	2 14.3%	2 14.3%	2 14.3%		
株式	国内株式	4 28.6%	4 28.6%	4 28.6%		
	海外株式	3 21.4%	3 21.4%	3 21.4%		
リート	国内リート	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%		
バランス	国内外バランス型	3 21.4%	3 21.4%	3 21.4%		
合計	14	100.0%	14	100.0%	14	100.0%
うち、ノーロード	6	42.9%	6	42.9%	6	42.9%

生命保険商品ラインアップ

保険種類	払込方法	令和5年3月末		令和4年3月末		令和3年3月末	
		取扱数	構成比	取扱数	構成比	取扱数	構成比
終身保険	一時払	2 15.4%	2 13.3%	2 14.3%			
個人年金保険	全期前納払	1 7.7%	1 6.7%	1 7.1%			
終身保険	全期前納払	1 7.7%	1 6.7%	1 7.1%			
定期保険	平準払	2 15.4%	2 13.3%	1 7.1%			
医療保険	平準払	4 30.8%	5 33.3%	5 35.7%			
がん保険	平準払	1 7.7%	2 13.3%	2 14.3%			
特定疾病一時給付保険	平準払	1 7.7%	1 6.7%	1 7.1%			
個人年金保険	平準払	1 7.7%	1 6.7%	1 7.1%			
合計		13 100.0%	15 100.0%	14 100.0%			

- 投資信託商品は、安定的な資産形成となるよう長期・分散に適う充実した商品ラインアップにするとともに、つみたてNISAに対応する商品を取り揃えております。

2. 利益相反の適切な管理

【取組状況】

- 当金庫は、「利益相反管理方針」の概要を定めており、適切な管理に努めてまいります。「利益相反管理方針」の概要は以下のホームページアドレスにてご確認できます。
<https://www.bi-shin.co.jp/pdf/sohan.pdf>
- 新商品導入時には、利益相反に関する項目のチェックも行っております。
- 金融商品販売において、お客さまの利益を不当に害することが無いよう、販売手数料等の多寡にかかわらず、お客さまのニーズにあった適切な商品の提案をしております。
- 当金庫は、グループ会社も無いことから、商品の委託手数料等の支払いを受けておりません。

3. 手数料等の明確化

【取組状況】

- ・投資信託の販売では、購入・売却対価とは別に手数料をいただいております。当金庫が商品提供会社より代理店として手数料を受取る商品もございます。こうした手数料に関しては、当該商品を販売する際にお渡しする契約締結前交付書面、目論見書等の他に、投資信託ラインアップ（一覧パンフレット）に詳細を掲載し、説明をしております。
- ・この他にも当金庫では、各種サービスの提供にあたり、手数料をいただいております。当金庫がいただく手数料には、各種業務運営にかかる事務コストの他、営業担当者のご提案を通じてサービスをご提供にかかる人件費、お客様にサービスをご提供する過程で必要となる様々な知識習得にかかる職員教育やシステム開発や維持管理等の安定したインフラ整備にかかる費用等を総合的に勘案した対価でございます。手数料一覧は以下のホームページアドレスにてご確認できます。
<https://www.bi-shin.co.jp/tesuuryou.html>
- ・今後も総合的なサービスのレベルを絶えず向上させ、ご負担いただく手数料に見合うサービスをご提供することはもちろんのこと、それ以上にご満足いただけるような付加価値を追求し、ご期待にお応えできるように努めてまいります。

4. 重要な情報のわかりやすい提供

【取組状況】

- ・当金庫の投資信託販売において、重要事項の説明には基本的に各組成会社等の作成した資料（目論見書、パンフレット等）を使用しております。またこれとは別に、当金庫で作成した「重要情報シート」（金融事業者編・個別商品編）を制定し（2022年3月）、今年度より活用しており、よりわかりやすい情報提供に努めております。
- ・当金庫の保険商品販売において、お客さまに商品選定しやすいように、「商品選定シート」を策定し、類似商品との違い等を説明しております。
- ・お客さまには、お取引の都度「お客さまカード」に投資経験や知識の有無等の情報をご記入いただき、確認をしながら各種説明をしております。
- ・当金庫では、金融商品別の「リスクの考え方」のシートを作成しております。お客さまには、お取引の都度「お客さまカード」にニーズやリスクの考え方の意向を選択いただいた上で、お客さまのニーズと商品リスクが合致しているかを確認しております。
- ・商品内容や重要事項の説明には、主に各組成会社等の作成した資料（目論見書、パンフレット等）を使用しています。これらの資料は、各社で考慮された表記方法で重要事項等が強調され、わかりやすく表記されております。

5. お客様にふさわしいサービスの提供

【取組状況】

- ・当金庫は2021年8月に岡地証券株式会社と包括的業務連携に関する契約を締結いたしました。営業拠点を同じくする地域金融機関として、パートナーシップを発揮し、地域のお客さまが当金庫ラインアップに無い商品を希望された場合に紹介する活動をしております。
- ・お客さまには、お取引の都度「お客さまカード」に属性や商品のご選択に関する事項、保有金融資産や保有リスク資産、投資経験や知識の有無等の情報をご記入いただき、当庫として販売がふさわしいか等のルール化しております。
- ・新規商品導入については、当金庫の会議体にて協議の後、採用することとしております。2022年度は、長期的な資産形成を目指すお客様のニーズに対応する商品の取扱いを開始するため、協議を行い、2023年4月より新たに投資信託5商品を新規追加することを決議しました。
- ・当金庫では、特定の商品のパッケージ販売は行っておりませんが、行う際は、お客さまの状況を十分に把握して適切な提案を行います。
- ・当金庫では、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・当金庫では、金融商品販売（投資信託・保険・国債）において、適合性判定基準を設けており、原則この基準を満たす場合に販売受付するルールとしております。特に年齢に関する判断基準として、保険については70歳以上のお客さまは本部において、また、投資信託・国債については70歳以上のお客さまは営業店長、80歳以上のお客さまは本部において取扱要否の判定を実施しており、加えて、家族および相続人の同意を得たことを営業店管理職が確認しており、お客さまに十分ご理解をいただけるよう心がけております。
- ・当金庫では、金庫内のネットワーク内に投資信託の商品ラインアップ毎の月次レポート等を掲載しており、お客さまからの問い合わせにも素早く情報提供できる仕組みとしております。
- ・当金庫では、投資信託の販売後、定期的なアフターフォローの実施を整備中です。2022年度は、アフターフォローに必要なNISA制度や投資信託の仕組み・商品内容の知識を深めるための研修を中心に行いました。2023年度内には、フォロー時に運用状況等現状をお伝えするとともに、商品内容の再説明やお客さまのご意向を確認していく予定です。

6. 職員に対する適切な動機づけの枠組み等

【取組状況】

- ・全役職員が商品・サービスの取扱いに対して法令等を遵守することにより、コンプライアンス意識の醸成が図られる組織風土の形成に努めております。
- ・当金庫では、お客様のあらゆるご要望に対応するため、総合案内係としてコンシェルジュを全店舗に配置しております。常にお客様にご満足いただけるよう、コンシェルジュ会議を開催して意見交換や勉強会を行っております。2022年度のコンシェルジュ会議は9回開催をしました。会議

の在り方を見直し、集合形式だけではなくZoom形式を取り入れました。Zoom形式による会議によってコンシェルジュ以外の職員も参加ができるようにし、渉外や内勤職員も一緒に会議へ参加することで、職員の知識向上の底上げを図っております。

- ・投資信託業務におきましては、コンシェルジュおよびコンシェルジュと共に活動できる職員、また、全渉外担当者を対象に信金中央金庫名古屋支店より講師を迎え、投資信託の基礎からご提案までの研修を開催し、お客様に最適な商品のご提案を目指しております。
- ・営業責任者や内部管理責任者におきましては、顧客本位の業務運営をするために法令諸規則等の遵守および内部管理体制の整備を努めるよう研修を行いました。

令和4年度における研修・勉強会の実施状況

<コンシェルジュ会議>

実施回数	9回
受講職員数	303名(延べ人数)

<資産形成・金融商品に関する研修>

実施回数	7回
受講職員数	226名(延べ人数)

<顧客本位の業務運営・コンプライアンスに関する研修>

実施回数	2回
受講職員数	49名

- ・お客さま本位のより良い金融商品・サービスを提供するため、必要な知識の習得やコンプライアンス意識を高めるよう人材育成に努めています。令和5年3月末時点の、外部専門資格の取得率は、40.9%になります。

FP3級以上保有状況

	令和5年3月末	令和4年3月末	令和3年3月末
FP資格保有者数(3級以上)	141	145	141
職員数(役員、パート、嘱託含む)	345	372	369
資格取得比率	40.9%	39.0%	38.2%

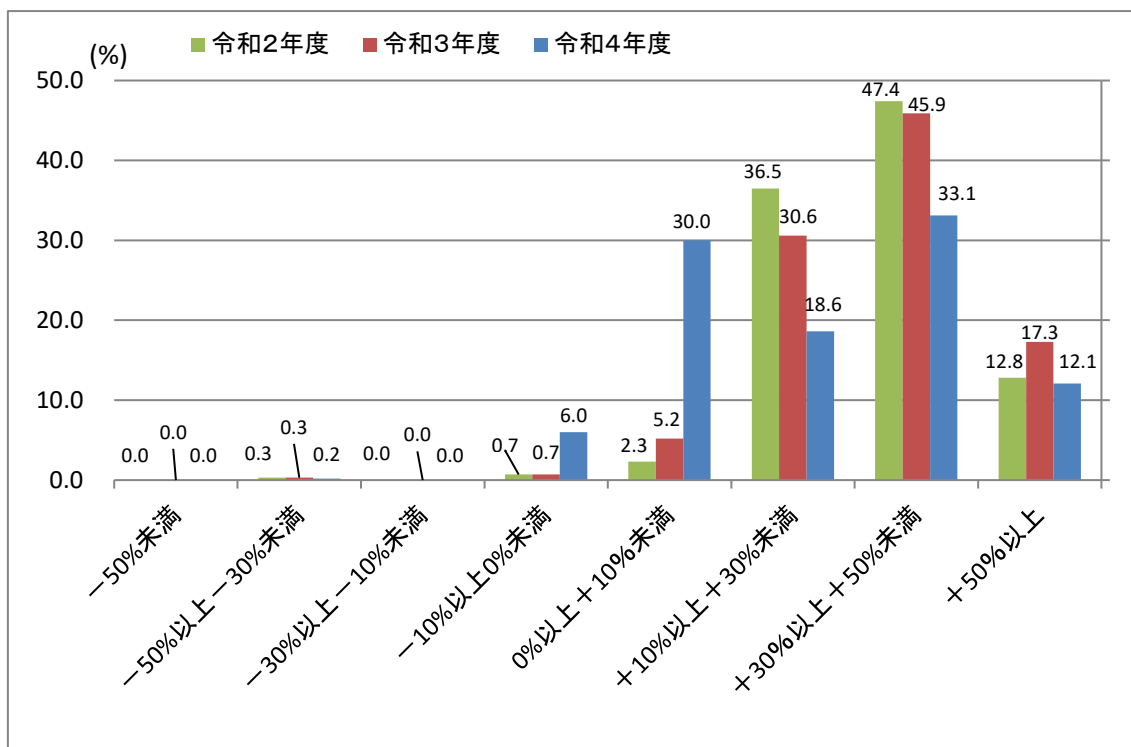
投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI

金融庁が平成30年6月に公表した「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」に基づき、令和5年3月末で算出した以下の3つの指標(設定後5年以上の銘柄に限る)を公表します。

- ・運用損益別顧客比率
- ・投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン
- ・投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン

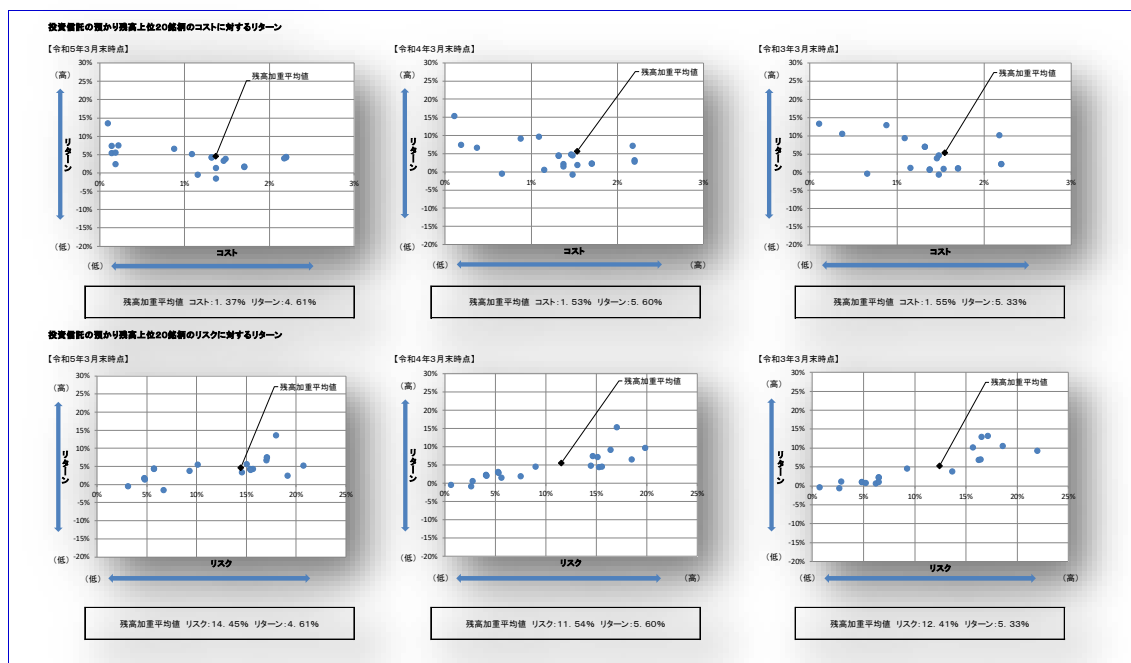
1. 運用損益別顧客比率

投資信託を保有している個人のお客様について、運用損益状況を損益区分ごとに公表しております。令和5年3月末時点では、93.8%の方が運用損益でプラスとなっております。基準日時点の残高に対する購入時以降のトータルリターンで算出しております。



2. 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト/リスク・リターン①

お客さまにご購入いただいた投資信託の残高上位20銘柄について、コストに対するリターンを公表しております。令和5年3月末時点では、上位20銘柄中、15銘柄でリターンがコストを上回っています。



※基準日時点の残高で算出しています

※設定後5年以上経過している投資信託のうち、預かり残高上位20銘柄(◆マークは20銘柄の加重平均値)

(令和3年は、19銘柄で表示しております)

※リターンは過去5年間のトータルリターン(年率換算)。騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額

※コストは(販売時手数料÷5)+信託報酬率(年率)。販売手数料率は取扱い時の最低販売金額での料率、信託報酬(年率)は、目論見書上の信託報酬率の上限

2. 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト/リスク・リターン②

投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト/リスク・リターンになります。

(令和3年3月末は19銘柄)

【令和5年3月末時点】

銘柄名	コスト	リスク	リターン
1 トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	1.09%	20.73%	5.16%
2 ニッセイ/バトナム・インカムオープン	2.20%	5.72%	4.31%
3 しみん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	9.31%	3.74%
4 グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	4.75%	1.60%
5 しみん好配当利回り株ファンド	1.32%	15.39%	4.16%
6 しみん好配当利回り株ファンド(3か月決算型)	1.32%	15.67%	4.26%
7 しみんインデックスファンド225	0.88%	17.04%	6.60%
8 たわらノーロードバランス(8資産均等型)	0.14%	10.14%	5.41%
9 たわらノーロード先進国株式	0.10%	17.99%	13.54%
10 ニッセイ/バトナム・毎月分配インカムオープン	2.20%	5.76%	4.20%
11 グローバル・ソブリン・オープン(資産成長型)	1.71%	4.75%	1.65%
12 しみんSRIファンド	2.18%	15.46%	3.98%
13 たわらノーロード日経225	0.14%	17.07%	7.40%
14 たわらノーロード先進国株式<為替ヘッジあり>	0.22%	17.10%	7.44%
15 MHAMスリーウェイオープン	1.16%	3.13%	-0.54%
16 たわらノーロード新興国株式	0.19%	19.16%	2.29%
17 しみんリートオープン(1年決算型)	1.46%	14.58%	3.32%
18 しみん海外ソブリン債セクション(欧米ソブリン債ポートフォリオ)	1.38%	4.81%	1.36%
19 たわらノーロードTOPIX	0.19%	15.07%	5.49%
20 しみん海外ソブリン債セクション(欧州ソブリン債ポートフォリオ)	1.38%	6.71%	-1.61%
加重平均	1.37%	14.45%	4.61%

【令和4年3月末時点】

銘柄名	コスト	リスク	リターン
1 トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	1.09%	19.86%	9.66%
2 ニッセイ/バトナム・インカムオープン	2.20%	5.29%	3.08%
3 しみん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	8.99%	4.51%
4 グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	4.11%	2.16%
5 しみん好配当利回り株ファンド	1.32%	15.28%	4.31%
6 しみん好配当利回り株ファンド(3か月決算型)	1.32%	15.58%	4.52%
7 しみんインデックスファンド225	0.88%	16.42%	9.11%
8 ニッセイ/バトナム・毎月分配インカムオープン	2.20%	5.35%	2.78%
9 グローバル・ソブリン・オープン(資産成長型)	1.71%	4.12%	2.21%
10 たわらノーロード先進国株式	0.11%	17.04%	15.31%
11 しみんSRIファンド	2.18%	15.15%	7.10%
12 MHAMスリーウェイオープン	1.16%	2.75%	0.54%
13 しみんリートオープン(1年決算型)	1.46%	14.47%	4.78%
14 しみん海外ソブリン債セクション(欧米ソブリン債ポートフォリオ)	1.38%	4.16%	2.01%
15 しみん海外ソブリン債セクション(欧州ソブリン債ポートフォリオ)	1.38%	5.63%	1.47%
16 しみん世界アロケーションファンド	1.49%	2.61%	-0.85%
17 たわらノーロード新興国株式	0.37%	18.53%	6.52%
18 ユナイテッド・マルチ・マネージャー・ファンド1	1.54%	7.53%	1.81%
19 たわらノーロードTOPIX	0.19%	14.68%	7.42%
20 しみん公共債ファンド	0.66%	0.63%	-0.50%
加重平均	1.53%	11.54%	5.60%

【令和3年3月末時点】

銘柄名	コスト	リスク	リターン
1 トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	1.09%	22.00%	9.24%
2 しみん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	9.29%	4.49%
3 ニッセイ/バトナム・インカムオープン	2.20%	6.49%	2.23%
4 グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	4.86%	0.97%
5 しみん好配当利回り株ファンド	1.32%	16.24%	6.86%
6 しみんインデックスファンド225	0.88%	16.54%	12.90%
7 しみん好配当利回り株ファンド(3か月決算型)	1.32%	16.46%	6.96%
8 ニッセイ/バトナム・毎月分配インカムオープン	2.20%	6.50%	2.13%
9 グローバル・ソブリン・オープン(資産成長型)	1.71%	4.86%	1.02%
10 しみんSRIファンド	2.18%	15.68%	10.07%
11 MHAMスリーウェイオープン	1.16%	2.85%	1.07%
12 しみんリートオープン(1年決算型)	1.46%	13.69%	3.75%
13 しみん海外ソブリン債セクション(欧米ソブリン債ポートフォリオ)	1.38%	5.24%	0.78%
14 しみん海外ソブリン債セクション(欧州ソブリン債ポートフォリオ)	1.38%	6.22%	0.60%
15 たわらノーロード先進国株式	0.11%	17.16%	13.20%
16 ユナイテッド・マルチ・マネージャー・ファンド1	1.54%	6.51%	0.91%
17 しみん世界アロケーションファンド	1.49%	2.67%	-0.72%
18 しみん公共債ファンド	0.66%	0.72%	-0.41%
19 たわらノーロード新興国株式	0.37%	18.59%	10.46%
残高加重平均	1.55%	12.41%	5.33%